

まちづくりビジョン

2024

第3次安中市総合計画

2024 ▶ 2031

住んで良かった
豊かで魅力ある元気な 新しいあんなか
～さらに、光り輝くまちへ～



Q 総合計画とは？～まちづくりの最上位計画～

計画の役割と特徴

本編 P.17

総合計画は、これからの中安市をつくるための総合的なまちづくりの最上位計画です。社会経済情勢が大きな転換点を迎える中、スピードを重視し、政策遂行と情報発信の強化に取り組み、群馬県の中で存在感を高め、“光り輝くあんなか”を目指します。また、この総合計画は、市民の目線に立ち、市民とともに創りあげ、より親しみを感じるよう、愛称を「あんなか まちづくりビジョン2024」とします。

計画の構成と期間

本編 P.18

構成	内容	期間
基本構想	まちの将来像やまちづくりの基本目標、都市整備の構想を示します。	8か年 令和6(2024)年度～令和13(2031)年度
基本計画	将来像を実現するために必要な各分野における施策を定め、これを推進していくための指針、基本的方向を示します。	前期計画 4か年 令和6(2024)年度～令和9(2027)年度 後期計画 4か年 令和10(2028)年度～令和13(2031)年度
実施計画	施策推進のための具体的な取組内容を示し、毎年度行う予算編成の指針とします。	3か年 毎年度見直す ローリング方式



Qこれからの中安市はどうなるの？

本市の課題

本編 P.20

人口減少、少子高齢化の進行

本市の令和4（2022）年の合計特殊出生率は1.09と国や群馬県より低く、人口減少・少子高齢化に伴う課題の解決を図るために、各種取組を進めていくことが求められます。

環境問題への取組

豊かな自然は、本市にとって大きな魅力の一つです。市民・事業者・行政が環境パートナーシップのもとに協働し、自然と共生した環境負荷の少ない持続可能なまちづくりを進めていくことが求められます。

時代の変化に即した公共交通

通勤・通学や通院、買い物など、日常生活における市民のニーズに即した交通網の整備や、利便性、持続性を重視した公共交通網の構築が求められています。

医療体制の整備

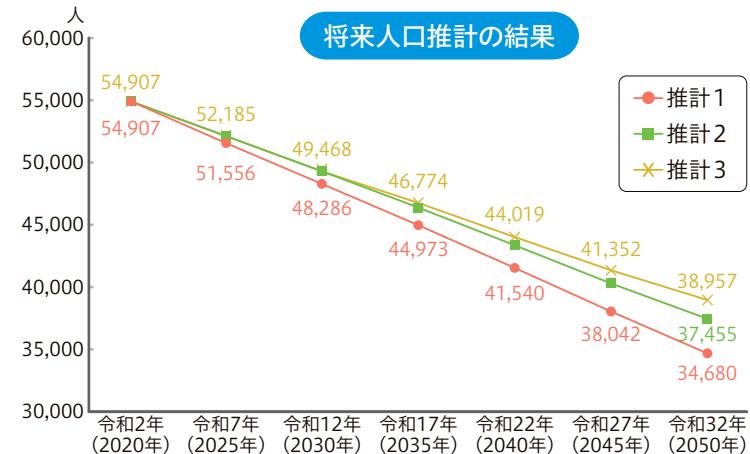
高齢者や子育て家庭が安心できる「医療体制の整備」が重要となっています。公立碓氷病院では経営強化検討委員会を組織し、経営の改善に取り組んでいます。

人口の見通し

本編 P.25

将来にわたって活力ある安中市を維持していくための重要な取組は、「結婚・出産・子育てに関する希望に応えること」、そして、「安中市に住みたい人を増やすこと」です。

人口の動向分析結果をもとに、次のように、将来人口を推計します。



推計1

- 国立社会保障・人口問題研究所(社人研)による「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」とします。

推計2

- 合計特殊出生率は、令和17(2035)年に1.50(ぐんま・若者未来ビジョンの目標値)、令和32(2050)年に1.65(県民希望出生率)とします。
- 社会移動は社人研準拠に加え、政策の実行により、0~39歳の転入増を加味します。

推計3

- 合計特殊出生率は、令和32(2050)年に2.07(人口置換水準)とします。
- 社会移動は推計2に加え、政策の実行により、0~39歳のさらなる転入増を加味します。

Q 基本構想とは？～まちの将来像の実現に向けた方針～

まちの将来像

本編 P.32



まちづくりの7つの基本目標

本編 P.32

基本目標

1	未来を担う 子どもたちが 健やかに育つまち	思いきった少子化対策を実施することにより、誰もが子育てのしやすさを実感でき、子どもが健やかに成長できる環境づくりを進め、選ばれるまちを目指します。
2	支え合い 誰もが健康長寿で 暮らしがいすいまち	誰もが地域で互いに支え合い、健康で温かく元気に暮らし続けられるまちを目指します。
3	安全・安心で心地よく 住み続けられるまち	地域の特性や環境に配慮した適正な土地利用を促進し、都市基盤の整備と維持を図るとともに、災害などから市民の生命や財産を守り、安全に暮らせるまちを目指します。
4	自分らしく 心豊かに暮らせるまち	誰もが生涯にわたり自由に学習できる機会の充実を図るとともに、生きる力と自己を表現する力を持った子どもたちを育てる教育を推進し、自分らしく心豊かに暮らせるまちを目指します。
5	豊かな自然を活かし 快適で住みやすいまち	豊かな自然を活用しながら、快適で住みやすい環境整備を図るとともに、人と自然が共生するまちを目指します。
6	経済が活性化し 元気で魅力にあふれるまち	地域の魅力を活かして、人、モノ、情報が行き交い、新たな価値を創造し、雇用の創出を図ることで、活気に満ちたまちを目指します。
7	市民のための健全な 行財政運営と 市の魅力向上	持続可能で健全な行財政運営を維持・推進するとともに、デジタル技術を最大限に活用しながら、市民生活の利便性の向上などを図り、誰もが便利で快適に暮らせるまちを目指します。また、行政の情報発信を強化することにより、イメージアップにつなげます。

Q 基本計画とは？～各分野における施策～

7つの目標を達成するため、
36の基本施策を掲げます。



本編 P.57

基本目標1 未来を担う 子どもたちが健やかに育つまち

▼基本施策

少子化対策の推進

妊娠・出産・子育てへのさまざまな不安を解消するための取組を推進します。

子育て環境の充実

多様な保育サービスを充実させ、また、保育現場の体制整備を支援します。

子どもの成長への総合支援体制の推進

子育て家庭への本市独自のさまざまな事業を実施し、本市の子育て環境に対する魅力向上に努めます。

本編 P.65

基本目標2 支え合い 誰もが健康長寿で暮らしやすいまち

▼基本施策

地域福祉の推進

市民一人一人の福祉意識の向上を図り、互いの理解と助け合いによる福祉ネットワークの構築を推進します。

高齢者福祉の推進

現状に即した介護保険事業計画を策定し、適正なサービス提供体制の構築を推進し、自分らしい暮らしを支えます。

障がい者福祉の推進

障がい者への差別をなくし、合理的な配慮による、障がい者が暮らしやすい社会の実現を推進します。

疾病予防・健康づくりの推進

食生活や運動などの生活習慣について意識啓発を図り、全世代に切れ目のない保健事業を実施します。

地域医療体制の充実

地域の医療機関、市外近隣の医療機関との連携体制の強化に努めます。

社会保障制度の充実

後期高齢者医療制度や福祉医療制度の充実に努めます。



基本目標3 安全・安心で心地よく 住み続けられるまち

▼基本施策

地域の特性を活かした 土地利用と市街地の整備

人口減少に対応した計画的な土地利用と、適正な都市基盤の整備を推進します。

道路交通網の整備

緊急性や重要性の高い幹線道路を中心に、市道整備を計画的に推進します。

公共交通の充実

公共交通の総合的な見直しを行い、誰もが利用しやすく持続可能な公共交通ネットワークを構築します。

防災・減災対策の推進

防災に関する各種訓練や啓発活動等を通じて、市民の知識の向上と意識の高揚を図ります。

防犯対策の推進

自主防犯組織、警察、安中市防犯協会、行政の連携による防犯対策を推進します。

交通安全対策の推進

警察、安中市交通安全協会、行政の連携による交通安全意識の高揚・啓発活動を推進します。

基本目標4 自分らしく 心豊かに暮らせるまち

▼基本施策

芸術・文化の振興

文化庁選定「歴史の道中山道碓氷峠越」の整備を進めるなど、文化財の活用を進めます。

生涯スポーツの推進

市民主体の地域に根ざしたスポーツ振興を推進します。

小・中学校教育 の充実

「主体的・対話的で深い学び」の視点から子どもたちが主役となる授業づくりに取り組みます。

生涯学習・社会教育の 充実、人権啓発の推進

あらゆる機会を通して、子どもから大人まですべての市民への人権教育・啓発を推進します。

都市間交流・ 国際交流の推進

本市と関連深い自治体との交流を推進し、地域活性化に取り組みます。

市民協働・ 男女共同参画の推進

市民活動へ誰もが参加しやすい環境づくりを推進します。



基本目標5 豊かな自然を活かし 快適で住みやすいまち

▼基本施策

低炭素・循環型社会の実現

「ゼロカーボンシティあんなか宣言」に基づき、令和32(2050)年の脱炭素社会の実現に向けた取組を強化します。

環境保全・良好な生活環境の促進

市民・事業者・行政それぞれが環境問題について学び、考え、協働で取り組む体制づくりを推進します。

公園・広場の整備

既存の施設の計画的な維持・管理の推進により、安全性や快適性、利便性の向上を図ります。

住環境の整備

空き家に関する問題を解消していくため、情報発信などに積極的に取り組みます。

安全で安定した水道水の供給

安中市水道事業ビジョンに基づき、計画的に事業を推進します。

適切な汚水処理

下水道整備区域外について、合併処理浄化槽への転換を促進します。

基本目標6 経済が活性化し 元気で魅力にあふれるまち

▼基本施策

商工業の振興

中小企業や個人商店を対象とする支援を継続的に推進します。

雇用対策の推進

企業・事業所の生産性と従業員の知識や能力の向上を支援します。

農業の振興

農業者の高齢化や後継者不足が深刻化する中、持続可能な農業生産体制の整備を推進します。

林業の振興、鳥獣被害対策の推進

安中市鳥獣被害防止対策協議会と連携して、計画的な有害鳥獣被害対策を推進します。

観光の振興

(一社) 安中市観光機構との連携強化や、広域観光連携の促進を図ります。

移住・定住の促進

移住・定住者の増加に向けて、市民と行政や関係団体が連携・協力する体制づくりを進めます。

基本目標7 市民のための健全な行財政運営と 市の魅力向上

▼基本施策

効率的で健全な行財政運営

歳入の確保に努めるとともに歳出規模の適正化を図ることで、健全な財政運営を行います。

自治体DXの推進

デジタル技術を活用した新たな取組を行い、地域課題の解決や市の活性化を図ります。

情報発信の強化

SNS、広報紙、ホームページ等を通じて市政情報全般に接する機会を推進します。

まちの将来像の実現に向け、総合計画における7つの基本目標の枠組みを超えて、総合的かつ横断的に地域の課題解決に取り組むための重点的なプロジェクトとして右記の5つを設定します。

重点プロジェクトは「第2期安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び、「あんなか再起動プロジェクトの事業」を包含したもので、「安中市デジタル田園都市構想総合戦略」としても位置付けられます。

5つの重点プロジェクト

- ① 結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる
- ② 誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる
- ③ 知って、行きたくなり、住んでみたいくなるあんなかをつくる
- ④ 雇用の場を生み出し働きやすいあんなかをつくる
- ⑤ 新たな技術で持続可能なあんなかをつくる



市民とともにすすめる まちづくり

市民ワークショップ ～安中未来づくりミーティング～

現在、本市に住んでいる方や、本市で働いている方が、安中市の課題と魅力について話し合いました。



高校生ワークショップの様子

10年後、20年後には社会を動かし、本市の将来を担う若者の意見を聴くため、市内の3校の高校生と高校生ワークショップを実施しました。



あんなか まちづくりビジョン2024 第3次安中市総合計画【概要版】

令和6（2024）年3月発行

発行：安中市

編集：安中市 政策・デジタル推進課

〒379-0192 群馬県安中市安中1-23-13

TEL: 027-382-1111 FAX: 027-381-0503

URL: <https://www.city.annaka.lg.jp/>

第3次安中市総合計画の詳細及び関係資料一式は、
市ホームページからご覧になれます。

